

整備水準（改修対象箇所と改修仕様）

※用語の定義：建築物の機能・性能を実用上支障のない状態（許容できる性能レベル）まで回復させること（補修）、既存のものを取り外すこと（撤去）、劣化した部材、部品、機器などを新しいものに取り替えること（更新）、

既存のものがなく新しく設置すること（増設）、什器備品を置くこと（設置）

※改修仕様欄に特記がない改修内容については、「既設仕様と同等以上」の改修仕様を予定する。

※既設数量に示す床面積等は、竣工時の面積表（壁芯）ではなく、見付面積としている。

ア 各諸室の改修内容

凡例	
OP：合成樹脂調合ペイント	OF：オイルステインワックス拭取
VP：合成樹脂塩ビ系ペイント	PP：ポリウレタン系樹脂塗料
MAP：メタアクリル系溶剤型塗料	(ｱ)：厚み

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
大ホール棟	1階	大ホール	・客席上部の特定天井の更新	プラスターボード 9t けい酸カルシウム板 6t 寒冷沙貼 一部曲面：けい酸カルシウム板 6t 寒冷沙貼 一部側壁側：有孔けい酸カルシウム板 6t 綿布裏貼 立上り：一部アルミ格子天井ルーバー バルコニー下：プラスターボード 12t 寒冷沙貼 塗装 V.P (吊材、野縁、野縁受けは溶接一点留)	約 676 m ²		約 676 m ²
			・客席椅子の更新	W:480×D680×H1,000	1,216 席	W:520mm×H:1,000mm (上張り：メッシュ、背：ウレタン、背裏：成形合板、座：波形スプリングモールドウレタン、座裏：合板、肘当：木製、脚：アルミダイキャスト塗装仕上、脚化粧：合板)と同等以上	※改修後の席のレイアウトは事業者の提案によるが、1,000 席以上の席数を確保すること。
			・客席（1 階）床仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ｱ)20 下地 椅子下：塩ビ系長尺床材(ｱ)2 通路：カーペット敷き込み (T-2)	662 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・客席（1 階）壁仕上げ更新	C.B(ｱ)100 ラスモルタル金ごて押工(ｱ)25 アクリル系吹付タイル 一部有孔壁（側壁面の 1/5） 後壁：LGS 下地 有孔壁（有孔率 30%） アクリル系吹付タイル、グラスウール(ｱ)25 綿布裏貼	1,002.8 m ²		
			・客席（2 階）床仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ｱ)20 下地 椅子下：塩ビ系長尺床材(ｱ)2 通路：カーペット敷き込み (T-2)	210 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・客席（2 階）壁仕上げ更新	C.B(ｱ)100 ラスモルタル金ごて押工(ｱ)25 アクリル系吹付タイル 一部有孔壁（側壁面の 1/5） 後壁：LGS 下地 有孔壁（有孔率 30%） アクリル系吹付タイル、グラスウール(ｱ)25 綿布裏貼	581.8 m ²		
			・舞台床仕上げ更新	木組下地 桧積層材(ｱ)24 一部コンクリート直押工 塩化ビニル系長尺床材 (ｱ)2.0	621 m ²	塩化ビニル系長尺床材 (ｱ)2.0 部分のみ更新	

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
			・舞台壁仕上げ補修	コンクリート打ち放し（補修）（柱梁） コンクリート木毛板(ｱ)30 同時打込 塗装 V.P（H=3000 まで）	2,734 m ²		
			・舞台作業所床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系長尺床材 (ｱ)2.0	130 m ²		
			・舞台作業所壁仕上げ補修	コンクリート打ち放し（補修）（柱梁） コンクリート木毛板(ｱ)30 同時打込 塗装 V.P（H=3000 まで）	527.2 m ²		
			・奈落等の漏水対策（調査の上、改修）	※調査による	※調査による	※調査による	※調査による
			・舞台機構更新	ワイヤー（吊物機構）	一式		一式
				ロープ（吊物機構）	一式		一式
				操作制御盤（吊物機構・床機構）	一式		一式
				モーター・減速機（吊物機構）	一式	部品交換を行うこと。	一式
				幕類（吊物機構） ※緞帳3枚のうち、第2緞帳（1枚）・変形絞り緞帳 （1枚）は撤去のみ、緞帳1枚は修繕	一式	緞帳の撤去後の空いたスペースにバトンを増設 すること。	一式
				オイル交換（床機構）	一式		一式
				モーター・減速機（迫り）（床機構）	一式	部品交換を行うこと。	一式
			・舞台照明更新	照明器具全般	一式	一部を LED 器具対応とする ピンスポットは2台更新し、2台増設すること ※LED 化の範囲は舞台演出に適した提案とす ること	一式
				調光盤	一式		
				ネットワークラック	一式		
				調光操作卓	一式		
				スポットライト消耗品類	一式		
				配線（客席ダウンライト LED 化分を含む）	一式		
				フライダクト・コンセントボックス	一式		
				ボーダーケーブル	一式		
				客席ダウンライト	一式	LED 化	
				効果器等	一式		
				客席後方持込用電源（増設）	一式		
				客席前室照明	一式	調光対応	
				一部 A 型コンセント	一式	C 型化	
			・舞台音響更新	プロセニアムスピーカー	一式	ラインアレイ	一式
				サイドスピーカー	一式	ラインアレイ	
				ステージフロントスピーカー	一式		一式
				後部補助スピーカー（増設）	一式		一式
				固定はねかえりスピーカー	一式		一式
				ロビー・ホワイエ系スピーカー	一式		
				1F ホワイエ系スピーカー（増設）	一式		一式
				楽屋スピーカー	一式		
				運営スピーカー	一式		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
				調整室スピーカー	一式		
				ステージスピーカー	一式	移動台車含む	一式
				移動型スピーカー	一式		一式
				パワーアンプ架	一式		一式
				音響調整卓	一式	デジタルミキサー(96kHz 対応)、制御用 PC、置台含む	
				入出力パッチ架	一式		
				移動用録音再生機器	一式		
				デジタル配線 (Ether/光)	一式		
				3 点吊りマイク (電動)	一式		
				コネクター盤	一式		
				音響用機器類	一式		
				音響分電盤	一式		
				舞台袖音響調整卓 (舞台袖に移動)	一式	デジタルミキサー(96kHz 対応)、制御用 PC、収納ワゴン含む	
				舞台袖ワゴン	一式	プレーヤー類、収納ワゴン含む	
			・映像設備撤去	映写機	一式	(撤去)	
			・連絡設備更新	インカム	一式		
				ITV カメラ (増設)	一式		
				ITV モニター (増設)	一式	舞台が直接見える位置については遅延のない方式とすること。 現在設置している室に加え、大ホール舞台上手袖、音響調整室に設置すること。	
			・開演ブザー更新	開演ブザー	一式		
		楽屋事務室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2.0	12 m ²		
				P. B(ア)12 下地 (G. L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V. P	45.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア)9 目透かし貼 塗装 V. P	12 m ²		
		楽屋 1 (和室)	・床仕上げ一部更新	ネタフォーム(ア)65 下地 畳敷き、一部コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2.0	20 m ²		
				P. B(ア)12 下地 (G. L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V. P	51.5 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア)9 目透かし貼 塗装 V. P	20 m ²		
			鏡台、更衣スペース、姿見増設	鏡台 (個鏡・連結机)	8 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。また、個別制御できる照明を設置すること。	9 名分
				更衣スペース・姿見	各 1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。姿見は壁面に設置し、照明を設置すること。	各 1 箇所
		楽屋 2	・床仕上げ更新	コンクリート直押工	19 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
				塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り 一部カーペット敷き (T-1)			
			・壁仕上げ更新	P. B(ア)12 (一部 CB(ア)100 積み) 下地 (G. L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V. P	55.0 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア)目透かし貼 塗装 V. P	19 m ²		
			鏡台、更衣スペース更新	鏡台 (個鏡・連結机)	11 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。 また、個別制御できる照明を設置すること。	7 名分
				更衣スペース	1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切る タイプとすること。	1 箇所
				姿見	—	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		楽屋 3	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き (T-Z)	12 m ²		
			・壁仕上げ更新	モルタ金ゴテ押工 (ア)20 クロス貼り (T-Z)	45.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア)9 目透かし貼 塗装 V. P	12 m ²		
			鏡台、更衣スペース更新	鏡台 (個鏡・連結机)	3 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。 また、個別制御できる照明を設置すること。	4 名分
				更衣スペース	1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切る タイプとすること。	1 箇所
				姿見	—	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		楽屋 4	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り 一部カーペット敷き (T-1)	19 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	P. B(ア)12 (一部 CB(ア)100 積み) 下地 (G. L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V. P	55.5 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア) 9 目透かし貼 塗装 V. P	19 m ²		
			鏡台、更衣スペース更新	鏡台 (個鏡・連結机)	11 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。また、個 別制御できる照明を設置すること。	7 名分
				更衣スペース	1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切る タイプとすること。	1 箇所
				姿見	—	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		楽屋 5	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り 一部カーペット敷き (T-1)	19 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	P. B(ア)12 (一部 CB(ア)100 積み) 下地 (G. L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V. P	53.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地	19 m ²		

棟	階	スペース名称		改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
					有孔ブラスターホード(ア) 9 目透かし貼 塗装 V.P			
				鏡台、更衣スペース更新	鏡台 (個鏡・連結机)	20 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。また、個別制御できる照明を設置すること。	13 名分
					更衣スペース	1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。	1 箇所
					姿見	—	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		楽屋 6		・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り 一部カーペット敷き (T-1)	19 m ²	カーペット を防炎対応のものに更新する。	
				・壁仕上げ更新	P.B(ア)12 (一部 CB(ア)100 積み) 下地 (G.L 工法) 寒冷沙貼 塗装 V.P	53.3 m ²		
				・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア) 9 目透かし貼 塗装 V.P	19 m ²		
				鏡台、更衣スペース更新	鏡台 (個鏡・連結机)	20 名分	更新する鏡台を壁面に設置すること。 また、個別制御できる照明を設置すること。	10 名分
					更衣スペース	1 箇所	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。	1 箇所
					姿見	—	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		リハーサル室		・床仕上げ更新	モルタル下地(ア)50 パーケットブロック(ア)15 貼り(ア)50 塗装 P.P	50 m ²		
				・壁仕上げ更新	(G.W(ア)25 充填) 木組下地 無孔・有孔 (7 : 1) P.B(ア)12 目透貼 (有孔 P.B 綿布裏貼) 塗装 V.P	91.5 m ²	遮音性能を向上させる仕上げに更新し、吸音材を適切に設置すること。 ただし、鏡の撤去は行わないこと。 耐久性、耐汚染性のある仕上げとする。	
				・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターホード(ア) 9 目透かし貼 塗装 V.P (G.W(ア)25 充填 綿布裏貼)	50 m ²	遮音性能を向上させる仕上げに更新すること。	
		男子便所 (楽屋便所)		・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	9 m ²		
		女子便所 (楽屋便所)		・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	10 m ²		
		男子浴室	楽屋 7 へ 用途変更	・床仕上げ更新	モルタル防水下地(ア)80 モザイクタイル貼り(ア)80	8 m ²	長尺塩ビシート張り	8 m ²
				・壁仕上げ更新	モルタル下地(ア)30 75 角タイル貼り(ア)30	27.4 m ²	石膏ボードビニルクロス張り	27.4 m ²
				・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	8 m ²	石膏ボードビニルクロス張り	10 m ²
				・シャワールーム増設、洗面シンク・水栓増設	—	—	シャワールーム、洗面シンク・水栓 ※用途変更した楽屋 7 の室内の適切な場所に増設すること。	1 式
				・鏡台、更衣スペース、姿見増設	鏡台 (個鏡・連結机)	—	更新する鏡台を用途変更した楽屋 7 全体の壁面に設置すること。	10 5 名分

棟	階	スペース名称	改修内容		既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
					更衣スペース・姿見	—	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。姿見は壁面に設置すること。 ※用途変更した楽屋7の室内の適切な場所に増設すること。	各1箇所
		更衣室（男子）	楽屋7へ 用途変更	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0貼	4㎡	長尺塩ビシート張り	4㎡
				・壁仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20	19.6㎡	石膏ボードビニルクロス張り	19.6㎡
				・天井仕上げ更新	LGS下地 珪酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装V.P	4㎡	石膏ボードビニルクロス張り（鋼製下地）	4㎡
		女子浴室	楽屋8へ 用途変更	・床仕上げ更新	モルタル防水下地(ア)30 モザイクタイル貼(ア)30	8㎡	長尺塩ビシート張り	8㎡
				・壁仕上げ更新	モルタル下地(ア)30 75角タイル貼(ア)30	27.9㎡	石膏ボードビニルクロス張り	27.9㎡
				・天井仕上げ更新	LGS下地 フレキシブルボード(ア)4 目透かし貼 塗装V.P	8㎡	石膏ボードビニルクロス張り（鋼製下地）	8㎡
		更衣室（女子）	楽屋8へ 用途変更	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0貼	4㎡	長尺塩ビシート張り	4㎡
				・壁仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 塗装V.P	20㎡	石膏ボードビニルクロス張り	20㎡
				・天井仕上げ更新	LGS下地 珪酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装V.P	4㎡	石膏ボードビニルクロス張り（鋼製下地）	4㎡
				・シャワーブース増設、シンク・水栓増設	—	—	シャワーブース、シンク・水栓 ※用途変更した楽屋8の室内の適切な場所に増設すること。	1式
				鏡台、更衣スペース、姿見増設	鏡台（個鏡・連結机）	—	更新する鏡台を用途変更した楽屋8全体の壁面に設置すること。	⇩ 5名分
					更衣スペース・姿見	—	更衣スペースは既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。姿見は壁面に設置すること。 ※用途変更した楽屋8の室内の適切な場所に増設すること。	各1箇所
		通路・玄関ホール	・天井仕上げ更新	LGS下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装V.P	53㎡			
		ピアノ庫	・床仕上げ更新	モルタル下地、パーケットブロック(ア)15 貼合計(ア)50 塗装P.P	18㎡			
			・温度湿度調整ができる仕様への更新	—	—	・アコーディオンカーテンを撤去し、シャッターに更新すること。 ・「除湿加湿機能付き空調機」または「空調機＋除湿加湿器」を必要数設置すること。		
		階段A	・床仕上げ更新	モルタル金ごて押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2 (ア)30	15㎡			
			・天井仕上げ更新	LGS下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装V.P	15㎡			

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
		階段 B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系長尺床材 (ア)2.0	17 m ²		
			・壁仕上げ更新	コンクリート打放し 塗装 V.P	146.8 m ²		
		階段 C	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系長尺床材 (ア)2.0	17 m ²		
			・壁仕上げ更新	コンクリート打放し 塗装 V.P	146.8 m ²		
		サービス通路（花道への通路） A	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り	18 m ²		
			・壁仕上げ更新	コンクリート打放し 塗装 V.P	67.8 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 目透かし貼 塗装 V.P	18 m ²		
		サービス通路（花道への通路） B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り	18 m ²		
			・壁仕上げ更新	コンクリート打放し 塗装 V.P	67.8 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)9 目透かし貼 塗装 V.P	18 m ²		
		側通路 A	・床仕上げ更新	モルタル下地(ア)50 レンガタイル(赤)(ア)20 貼り(ア)50 一部コンクリート直押工 カーペット敷き(T-Z)	43 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	43 m ²		
		側通路 B	・床仕上げ更新	モルタル下地(ア)50 レンガタイル(赤)(ア)20 貼り(ア)50 一部コンクリート直押工 カーペット敷き(T-Z)	43 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	43 m ²		
		男子便所 B（一般便所）	・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	39 m ²		
			・手すり増設	—	—	出入口の段差部分に手すりを増設	
		女子便所 B（一般便所）	・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	54 m ²		
			・手すり増設	—	—	出入口の段差部分に手すりを増設	
		身障者便所	・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	4 m ²		
		1 階ホワイエ	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	438 m ²		
		ロッカー室	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	14 m ²		
		主催者事務室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル(ア)2.0 貼り	14 m ²		
			・壁仕上げ更新	コンクリート打ち放し 塗装 V.P	52.1 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 目透し貼 塗装 V.P	14 m ²		
	2 階	調音室	・床仕上げ更新	シンダーコンクリート(7)200 直押工 カーペット敷き込み (T-1)	38 m ²	カーペットを静電気防止、防災対応のものに更新する。	
		調光室	・床仕上げ更新	シンダーコンクリート(7)200 直押工 カーペット敷き込み (T-1)	38 m ²	カーペットを静電気防止、防災対応のものに更新する。	
		サービス通路 C	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2.0	18 m ²		
		サービス通路 D	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2.0	18 m ²		
		2 階ホワイエ	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	188 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)12 寒冷沙 吹抜部分：ガラスチューブφ38 塗装 V.P	188 m ²		
		メイン階段	・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)12 寒冷沙 吹抜部分：ガラスチューブφ38 塗装 V.P	23 m ²		
		メイン階段踊り場	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	93 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)12 寒冷沙 吹抜部分：ガラスチューブφ38 塗装 V.P	93 m ²		
		応接室（特別会議室）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	27 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(7)20 下地 クロス貼り(T-2)（難燃処理）	62.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 クロス貼り(T-2)（難燃処理）	27 m ²		
		応接前室 （特別会議室前室）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	3 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(7)20 下地 塗装 MAP	21.8 m ²		
			・天井仕上げ更新	プラスターボード(7)9 寒冷沙貼 塗装 V.P	3 m ²		
		階段 A	・床仕上げ更新	モルタル金ごて下地(7)20 塩化ビニール系タイル貼(7)2.0	15 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	15 m ²		
		渡り廊下	・床仕上げ更新	コンクリート直押工	38 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
				塩化ビニール系タイル貼(ア)2.0			
		客席入口前室（上手）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	10 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)12 塗装 V.P	37.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)9 目透かし貼 塗装 V.P	10 m ²		
		客席入口前室（下手）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	10 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)12 塗装 V.P	37.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)9 目透かし貼 塗装 V.P	10 m ²		
	3 階	3 階ホワイエ	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-2)	89 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	89 m ²		
		男子便所（一般便所）	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	9 m ²		
		女子便所（一般便所）	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	9 m ²		
		階段D	・床仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 カーペット敷込み (T-2)	27 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	27 m ²		
		客席入口前室（上手）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-2)	5 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)12 塗装 V.P	21.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)9 塗装 V.P	5 m ²		
		客席入口前室（下手）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-2)	5 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)12 塗装 V.P	21.3 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 グラスウール(ア)25 綿布裏貼 有孔プラスターボード(ア)9 塗装 V.P	5 m ²		
		側通路前室 A	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-2)	22 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	22 m ²		
		側通路前室 B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-2)	22 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ｱ)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	22 m ²			
		投光室 A	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	19 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
		投光室 B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	19 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
	中 3 階	投光室 C (上手)	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	8.4 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
			・窓の改修			フォロースポットピンライト4本やビデオプロジェクター設置を想定して窓の範囲を広げて改修すること。		
		映写室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	9 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
			・窓の改修			フォロースポットピンライト4本やビデオプロジェクター設置を想定して窓の範囲を広げて改修すること。		
		投光室 C (下手)	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	9.6 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
			・窓の改修			フォロースポットピンライト4本やビデオプロジェクター設置を想定して窓の範囲を広げて改修すること。		
		投光室 C と映写室の間の壁	・間の壁を撤去					
		シーリング室	・床仕上げ更新	V 型デッキ H=50 (ｱ)1.2 シンダーコンクリート直押工(ｱ)30 カーペット敷込み (w=600) (T-1)	20 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する。		
		小 ホ ー ル 棟	1 階	小ホール	・客席上部の特定天井の更新	プラスターボード 12t 寒冷沙貼 塗装 V.P 壁際・側天井：有孔プラスターボード 12t 綿布裏貼 塗装 V.P (吊材、野縁、野縁受けは溶接一点留)	210 m ²	
	・客席椅子更新				W:460mm×D:680mm×H:1,000mm	306 席	W:520mm×H:1,000mm (上張り：メッシュ、背：ウレタン、背裏：成形合板、座：波形スプリングモールドウレタン、座裏：合板、肘当：木製、脚：アルミダイキャスト塗装仕上、脚化粧：合板)と同等以上	※改修後の席のレイアウトは事業者の提案によるが、280 席以上の席数を確保すること。
	・客席床仕上げ更新				モルタル金ごて下地 椅子下：塩ビ系長尺床材(ｱ)2 通路：カーペット敷き込み(T-2) 見切り目地棒埋込み(ステンレス)3×12	662 m ²	カーペットを防炎対応のものに更新する	
・舞台壁仕上げ補修	コンクリート打ち放し(柱・梁) コンクリート木毛板(ｱ)30 同時打込み(上部)			308 m ²				
・舞台機構更新	ワイヤー (吊物機構)			一式	美術ボタン・照明ボタンを全て電動仕様に更新	一式		
	ロープ (吊物機構)			一式		一式		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
				操作制御盤（吊物機構）	一式		一式
				モーター・減速機（吊物機構）	一式		
				幕類（吊物機構） ※緞帳 1 枚は修繕	一式		
			・ 舞台照明更新	照明器具全般	一式	一部を LED 器具対応とする。 ※LED 化の範囲は舞台演出に適した提案とすること	一式
				調光盤	一式		
				ネットワークラック	一式		
				調光操作卓	一式		
				スポットライト消耗品類	一式		
				配線（客席ダウンライト LED 化分を含む）	一式		
				フライダクト・コンセントボックス	一式		
				ボーダーケーブル	一式		
				客席ダウンライト	一式	LED 化	
				効果器等	一式		
				客席後方持込用電源（増設）	一式		
				客席前室照明	一式	調光対応	
				一部 A 型コンセント	一式	C 型化	
			・ 舞台音響更新	電力増幅架（100W）	一式		
				電力増幅架（30W）	一式		
				プロセニアムスピーカー（ALTEC A7）	一式		
				サイドスピーカー（ALTEC PS-360）	一式		
				ステージスピーカー（ALTEC トーンゾイル型）	一式		
				はね返りスピーカー（YAMAHA S-50）	一式		
				はね返りスピーカー（ALTEC 755E）	一式		
				パワーアンプ架	一式		
				音響調整卓	一式	デジタルミキサー（96kHz 対応）、制御用 PC、置 台含む。 また、舞台袖音響調整卓（デジタルミキサー （96kHz 対応）、制御用 PC、収納ワゴンを含む） も設置すること。	
				入出力パッチ架	一式		
				移動用録音再生機器	一式		
				デジタル配線（Ether/光）	一式		
				コネクター盤	一式		
				音響用機器類	一式		
				音響分電盤	一式		
				舞台袖ワゴン	一式		
			・ 連絡設備更新	インカム	一式		
				ITV カメラ（増設）	一式		
				ITV モニター（増設）	一式	舞台が直接見える位置については遅延のない方 式とすること 現在設置している室に加え、小ホール舞台上手	

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
		喫茶室（休憩室）				袖、音響調整室に設置すること。	
			・開演ブザー更新	開演ブザー	一式		
			・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	75 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル下地 プラスタ塗(ア)15	123.4 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)9 寒冷沙貼 塗装 V.P	75 m ²		
			・授乳室の設置	ー	ー	間仕切り壁を設置し、喫茶室の一部に親子1組が利用できる授乳室を設置すること。	
		厨房	・天井仕上げ更新	LGS 下地 フレキシブルボード(ア)4 目透かし貼 塗装 V.P	10 m ²		
		ホワイエ	・床仕上げ更新	モルタル下地(ア)50 レンガタイル貼（赤）(ア)20(ア)50 コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	159 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	159 m ²		
		側通路 A	・床仕上げ更新	コンクリート直押工(ア)50 カーペット敷き込み(T-2)(ア)50	20 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(ア)20 アクリル系吹付タイル	78.9 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	20 m ²		
		側通路 B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工(ア)50 カーペット敷き込み(T-2)(ア)50	20 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(ア)20 アクリル系吹付タイル	78.9 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	20 m ²		
		サービス通路 A	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2	13 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 目透かし貼 塗装 V.P	13 m ²		
		サービス通路 B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2	11 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 目透かし貼 塗装 V.P	11 m ²		
		サービス通路 C （楽屋通路）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2	24 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)12 目透かし貼 塗装 V.P	24 m ²		
		控室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工	12 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
				カーペット敷き込み(T-1)			
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)9 目透かし貼 塗装 V.P	12 m ²		
		楽屋	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2 1部カーペット敷き込み(T-1)	21 m ²	鏡台を更新、防災対応のカーペットに更新する	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔プラスターボード(ア)9 目透かし貼 塗装 V.P	21 m ²		
			・鏡台、更衣スペース、姿見更新	鏡台（個鏡・連結机）	14 名分	更新する鏡台は壁面に設置すること。 また、個別制御できる照明を設置すること。	8 名分
				更衣スペース	1 箇所	既存と同様にカーテンで仕切るタイプとすること。	1 箇所
				姿見	1 箇所	壁面に設置し、照明を設置すること。	1 箇所
		練習室 C	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2	37 m ²		
			・壁仕上げ更新	木組下地 ①プラスターボード(ア)12 目透かし貼 ②有孔プラスターボード(ア)12 目透かし貼 G.W(ア)25 綿布裏貼 塗装 V.P	72 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔プラスターボード(ア)9 目透かし貼 G.W(ア)25 綿布裏貼 塗装 V.P	37 m ²		
		脱衣室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼(ア)2	1 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 フレキシブルボード(ア)4 目透かし貼 塗装 V.P	1 m ²		
		シャワー室	・天井仕上げ更新	LGS 下地 フレキシブルボード(ア)4 目透かし貼 塗装 V.P	2 m ²		
		男子便所	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	5 m ²		
		女子便所	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	5 m ²		
	2 階	ホール C	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(ア)2	28 m ²		
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(ア)20 アクリル系吹付タイル 一部 LGS 下地 硅酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 アクリル系吹付タイル	81.6 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(ア)9 目透し貼 塗装 V.P	28 m ²		
		会議室 202	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	35 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(ア)20	77.5 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
		会議室 204		クロス貼り (T-1) 難燃処理 一部 (会議室 C・A-11 面・壁面) プasterボード(ア)12			
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プasterボード(ア)9 寒冷沙貼 塗装 V. P	35 m ²		
			・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	63 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて(ア)20 クロス貼り (T-1)	101. 0 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔プasterボード(ア)9 目透し貼 G. W(ア)25 充填 綿布裏貼 塗装 V. P	63 m ²		
		調光・映写・調音室	・床仕上げ更新	カーペット敷込み	43. 6 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
		投光室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷込み (T-1)	18 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
		廊下・階段 (会議室 204 前の吹抜)	・吹抜の腰壁上部へのガラス等の間仕切り増設	ー		会議室 204 や廊下等について、吹抜を通じた音漏れを軽減するため、吹抜の腰壁上部に安全面に配慮したガラス等の間仕切りを設置すること。	
展示棟	1 階	ホール A	・天井仕上げ更新	LGS 下地 プasterボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V. P	62 m ²		
		展示室前室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 2	40 m ²		
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 下地 ヘッシャंकロス貼り(法定認定難燃材) 一部モルタル下地 レンガタイル貼り(赤)(ア) 20	128. 5 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プasterボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V. P	40 m ²		
		展示室 B (常設展示室)	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	64 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 下地 ヘッシャंकロス貼り(法定認定難燃材)	131. 5 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プasterボード(ア)9 寒冷沙貼 塗装 V. P	64 m ²		
			・ピクチャーレール、照明機器の更新	不明		・利用者自らが作品を発表する場として、展示物の展示・撤去の際に上下左右の移動等の操作が容易なものに更新すること。 ・角度や調光操作が容易なスポットライトに更新すること。	
		展示室 A (一般展示室)	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 2	132 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
			・壁仕上げ更新	木組下地ベニヤ(ア)20 ヘッシャंकロス張り(法定認定難燃材) モルタル金ごて(ア)20 下地 (上部壁ブラスターボード(ア)12 GL 工法)	143.7 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	132 m ²		
			・ピクチャーレール、照明機器の更新	不明	—	・利用者自らが作品を発表する場として、展示物の展示・撤去の際に上下左右の移動等の操作が容易なものに更新すること。 ・角度や調光操作が容易なスポットライトに更新すること。	
	階段 D		・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	22 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	22 m ²		
	倉庫 A		・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	17 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
	倉庫 B		・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	19 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
	倉庫 (階段 B 下)		・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き込み(T-2)	7 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
	ホール A 前室		・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	12 m ²		
	女子便所 D		・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	22 m ²		
	男子便所 D		・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	16 m ²		
	男子便所 E		・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	10 m ²		
	女子便所 E		・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	14 m ²		
	身障者便所		・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	4 m ²		
	階段 B		・床仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 塩化ビニル系タイル貼り(ア)2	22 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)9 寒冷沙貼 塗装 V.P	22 m ²		
	便所通路		・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)9 寒冷沙貼 塗装 V.P	14 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
	2 階	練習室 A（会議室 205）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2	48 m ²		
			・壁仕上げ更新	木下地 ①プラスターボード 12t ②有孔プラスターホンド(7)12 目透し貼り GW(7)25 充填 綿布裏貼 ①：②=7：3 塗装 V.P	85.6 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 G.W(7)25 充填 綿布裏貼 塗装 V.P	48 m ²		
		練習室 B（会議室 206）	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2	70 m ²		
			・壁仕上げ更新	木下地 ①プラスターボード 12t ②有孔プラスターホンド(7)12 目透し貼り GW(7)25 充填 綿布裏貼 ①：②=6：4 塗装 O.P	105.5 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 G.W(7)25 充填 綿布裏貼 塗装 V.P	70 m ²		
		会議室 201	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2	159 m ²		
			・壁仕上げ更新	木下組 ①板ベニヤ(7)6、②有孔板ベニヤ(7)6 GW(7)25 充填 綿布裏貼り ①：②=6：4 塗装 O.P	169 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 G.W(7)25 充填 綿布裏貼 塗装 V.P	159 m ²		
		男子便所 G	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(7)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	14 m ²		
		女子便所 G	・天井仕上げ更新	LGS 下地 硅酸カルシウム板(7)6 寒冷沙貼 塗装 V.P	20 m ²		
		階段 B （添付資料 4 P. 28 に記載 の階段 B を示す）	・床仕上げ更新	モルタル金ごて下地(7)20 塩化ビニール系タイル貼(7)20	22 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)9 目透し貼 塗装 V.P	22 m ²		
		ホール B	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニール系タイル貼(7)2	133 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 プラスターボード(7)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	133 m ²		

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
事務棟	1階	受付・事務室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 2	80 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターボード(ア)9 目透し貼 塗装 V.P	80 m ²		
		館長室	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 2	27 m ²		
			・壁仕上げ更新	ブラスターボード(ア)12 (G.L 工法) 寒冷沙貼 一部レンガタイル(赤)(ア) 20 圧着工法 押工目地 塗装 V.P	73.4 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターボード(ア)9 目透し貼 塗装 V.P	27 m ²		
		会議室 101	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 カーペット敷き(T-I)	32 m ²	カーペットを防災対応のものに更新する。	
			・壁仕上げ更新	モルタル金ごて押工(ア)20 クロス貼 (T-I)	68.7 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 有孔ブラスターボード(ア)9 目透し貼 塗装 V.P	32 m ²		
		男子便所	・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	3 m ²		
		女子便所	・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 目透かし貼 塗装 V.P	4 m ²		
		事務室通路	・床仕上げ更新	コンクリート直押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 2	35 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 寒冷沙貼 塗装 V.P	35 m ²		
		玄関 1	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 ジュラクサテン吹付	4 m ²		
		玄関 2	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 ジュラクサテン吹付	2 m ²		
		廊下	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ブラスターボード(ア)12 ジュラクサテン吹付	18 m ²		
		土間	・床仕上げ更新	黒モルタル金ごて押工 塩化ビニル系タイル貼り(ア) 20	23 m ²		
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 珪酸カルシウム板(ア)6 ジュラクサテン吹付	23 m ²		
メタモール	1階	メタモール	・車寄せ底の更新	屋根：ボンデ鋼板 t=16 焼付塗装 天井：SUS304 パネル t=0.8 B.A. 仕上げ（ミガキ） ※詳細は、「佐野市文化会館新築工事 建築工事設計図」の図面 No. 46 を参照	一式	雨水の排水が適切に処理される形状・仕様に更新	

棟	階	スペース名称	改修内容	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修後数量
			・ガラスチューブ目地補修	変形シリコン (MS-2)	一式		
			・床仕上げ更新（雨天時滑りやすい、出入口階段や車寄せ庇から施設本体の屋根が掛かっていない部分、事務室側の施設本体の屋根が掛かっていない出入口や小ホールホワイエ及び和室に続く通路の範囲）	モルタル下地(ア)50 タイル(赤)(ア) 20 貼り(ア)50	約 300 m ²	防水対応がなされた滑りにくい材質に更新	
			・天井仕上げ更新	LGS 下地 ステンレスパネル（ミガキ）(ア)0.8 貼 一部硅酸カルシウム板(ア)6 寒冷沙貼 吹抜部分：ガラスチューブ φ 38 塗装 V. P	332 m ²		
		風除室 A	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ステンレスパネル(ミガキ) (ア)0.8 貼	332 m ²		
		風除室 B	・天井仕上げ更新	LGS 下地 ステンレスパネル(ミガキ) (ア)0.8 貼	332 m ²		

イ その他共用部の改修内容

項目	改修内容	対象箇所	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修数量
外壁	・レンガタイルの浮き、剥離の更新	重度判定部分	※【添付資料7 レンガタイルの保管状況】に示す仕様のうち、いずれか	0.26 m ²	既設仕様のうち、該当箇所に合致するもの、又は同等以上のもの	0.26 m ²
		中度判定部分	※【添付資料7 レンガタイルの保管状況】に示す仕様のうち、いずれか	27.12 m ²	既設仕様のうち、該当箇所に合致するもの、又は同等以上のもの	27.12 m ²
	・外壁シール補修	サッシ廻り	変性シリコン 20mm×10mm	一式		
屋根	・防水更新	大ホール・展示棟部分	長尺防水シート コンクリート直工押え	一式		
		小ホール・事務棟部分	長尺防水シート コンクリート直工押え	一式		
			銅箔メッキステンレス板 t=0.3 300×600 平葺 ゴム系アスファルト防水 冷工法 パーライトモルタル t=40	一式		
		エクスパンション部分の既存金物	※既存の仕様及び数量は「佐野市文化会館新築工事建築工事設計図」図面番号 No. 88 を参照	一式		
	・サル梯子更新	※【添付資料9 更新するサル梯子の位置】を参照	－	－	安全性に配慮した仕様とする。サル梯子以外に昇降できる方法も提案可能とする。	
外部	・塗装補修 ※補修対象は、目視により塗装の剥がれ・めくれ等が視認できる箇所は全面塗装補修とし、視認ができない箇所は補修不要とする。	鉄部等	メラミン焼付塗装	一式		
			F.P 塗装	一式		
	・ガラスパッキン補修（交換）	外部サッシ	－	一式		
内部	・塗装補修 ※補修対象は、目視により塗装の剥がれ・めくれ等が視認できる箇所は全面塗装補修とし、視認ができない箇所は補修不要とする。	木部	O.P 塗装	一式		
		金属	ステンレス	一式		
			鉄	一式		
		ボード等	V.P 塗装	一式		
	・建具更新 ※更新対象は、建具の一部でも破損・曲がり・歪みがあるものについては全面更新することとし、建物全体で 20%以上は更新を実施すること。	木製建具部分	楡合板	一式		
			メラミン化粧合板	一式		
			ラワン合板	一式		
		金属製建具部分	アルミ	一式		
			スチール	一式		
			ステンレス	一式		
サイン	・サインの撤去・更新	施設内部・外部	室名表示板、館名板、各種案内板、サインポール等のサイン全般	一式	既存のサインについて、原則、全てを更新すること。必要な情報の伝達のみではなく、わかりやすさ、適切な配置と内容・美しさ・周辺環境との調和をもった統一と秩序あるものに更新すること。また、ピクトサインを活用するなど、全ての利用者	

項目	改修内容	対象箇所	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修数量
					にとって判りやすいものとする。	
外構	・ 築山撤去 ※屋外トイレや衛生設備工事は含まない。	大ホール搬入口前	※【添付資料 8 撤去する築山の位置】をご確認ください。	同左	築山の撤去後は、周辺と同様にアスファルト舗装すること。また、進入禁止のためのチェーンを更新すること。	
駐車場	・ 駐車場の白線引き直し	第 1～第 6 駐車場 ※砂利の部分は除く	—	—	駐車マスは 2.5m×5.0m（車椅子用は 3.5m×5.0m）とすること。	
電気設備	・ 発電機設備更新	交流発電機	・ 東洋電機製造(株)製 定格容量 350kVA 定格電圧 415V ・ ヤンマーディーゼル(株)製 6AHL-HT 形	一式	改修工事後の建物全体の電気使用量に見合った機器を導入すること。	
		蓄電池（発電機用）	触媒栓式シール型高率放電用ペースト式据置鉛蓄電池 HS-500E 形(新神戸電機(株)) 消防用蓄電池設備形式認定番号 10C 2201E 定格容量 300Ah（1 時間率） 参考容量 500Ah（10 時間率） 公称電圧 24V／組 電池質量 約 33kg／個（電解液を含む） 外形寸法 総高さ 425mm、箱高さ 325mm、幅 170mm、長さ 285mm	12 個	発電機容量に応じ提案すること。	
	・ 動力設備更新	幹線 分岐 動力盤	幹線：三相 3 線式 200V 分岐：三相 3 線式 200V ※詳細は、「佐野市文化会館新築工事電気設備工事施工図」を参照。	一式		
	・ 電灯設備更新	照明器具（LED 化） ※附属の配線器具、電灯幹線設備、 電灯盤 更新を含む	※既存の仕様及び数量は「佐野市文化会館新築工事電気設備工事施工図」図面番号 E-33～E-48、E-81～E-82、E-85、E-92～E-93、E-104～E-107 を参照、外灯も含む	一式		
	・ 弱電設備更新	ケーブル	※既存の仕様及び数量は「佐野市文化会館新築工事電気設備工事施工図」を参照	一式		
	・ 拡声設備更新	拡声設備	不明	一式		
	・ 電気時計設備更新	電気設備	親時計：中央監視室に設置 子時計：台数不明	一式	親時計・子時計を更新し、以下の台数の子時計を設置すること 【子時計】合計 33 台 以下の各室に 1 台ずつ設置 大ホール：第 1～8 楽屋、楽屋事務室、リハ室、調整室、調光室、P I Nルーム、下手袖 小ホール：楽屋、控室、練習室、舞台袖、調整室 会議室：101、201、202、204、205、206 展示室（A・B）、和室（A・B） 事務所、用務室、応接室、控室	左記のとおり
	・ テレビ共聴設備更新	テレビ共聴設備	不明	一式	大ホール下手、事務所、小ホール下手に 1 台ずつ設置すること。	3 台
	・ 防犯設備更新	防犯設備	・ カメラ：3 台、モニター：14 台	一式		
	・ 火災報知設備更新	防災監視盤	—	1 台		
		機器収容箱消火栓組込	—	18 台		
		差動式スポット型感知器	・ 2 種露出型	71 個		
		定温式スポット型感知器	・ 1 種露出型	6 個		
			・ 1 種防水型	13 個		
			・ 特種露出型	2 個		
		光電式スポット型感知器	・ 2 種露出型	103 個		

項目	改修内容	対象箇所	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修数量
	・防火設備・排煙設備更新	熱感知器撤去	—	93 個		
		煙感知器撤去	—	103 個		
		光電式スポット型感知器	・ 3 種露出型	41 個		
		連動中継器	—	38 個		
		防火戸用レリーズ（ラッチ式）	—	13 個		
		ダンパー用レリーズ	—	36 台		
		防火戸用レリーズ	—	12 台		
		垂れ壁用レリーズ	—	33 台		
		ガス消火制御盤	—	1 台		
		消火栓ポンプ制御盤	—	1 台		
		スプリンクラーポンプ制御盤	—	1 台		
		受信機撤去	・ 自立型	1 台		
		煙感知器撤去	—	42 個		
		蓄電池（非常照明用）	制御弁式据置鉛蓄電池 MSE-200E 形（日立化成㈱） 製造番号 SG-500 定格容量 130Ah（1 時間率） 参考容量 200Ah（10 時間率） 公称電圧 2.0V 外形寸法 総高さ 354mm、箱高さ 330mm、幅 170mm、長さ 106mm 質量約 15kg	54 個		
	・避雷針設備	メタモール棟	・ A タイプ：突針 JIS 中型	1 本		
		大ホール棟	・ B タイプ：突針 JIS 中型	2 本		
	・構内情報設備（Wi-Fi 含む）増設	機内情報設備（Wi-Fi 含む）	—	—	以下を実施できる内容を提案すること。 ・大ホールと小ホール間を繋ぐ WEB 講演会等の実施 ・大ホール、小ホール、会議室において、館外・館外とを繋ぐ WEB 講演会等の実施	一式
空調設備	・熱源機器類更新	冷温水発生器（大ホール、小ホール、展示室・会議室）	・ガス焚吸収式冷温水発生機 冷凍能力 352kW 加熱能力 442kW 矢崎総業㈱CH-MX100HP	2 台		
			・ガス焚吸収式冷温水発生機 冷凍能力 281kW 加熱能力 338kW 矢崎総業㈱CH-MX80HPC	1 台		
		膨張タンク	・幅 500×奥行 600×高さ 700 鋼板製	一式		
		給湯ボイラー	・発熱量 100,000kcal/HI 貯湯量 890l	1 台		
			・ガス焚貯湯式 FF 型 貯湯量 130l 発熱量 20,000kcal/HI	1 台		
	・空調機更新	大ホール客席用（AC-1）	冷却能力 425.00kW	一式		
		大ホール舞台用（AC-2）	冷却能力 167.44kW	一式		
		大ホールホワイエ用（AC-3）	冷却能力 148.60kW	一式		
		小ホール用（AC-5）	冷却能力 246.51kW	一式		
		会議室用（AC-7）	冷却能力 122.00kW	一式		
		展示室用（AC-8）	冷却能力 43.30kW	一式		
		空調機（GHP）室内機	・床置ダクト型	5 台		
			・天井埋込型	1 台		
			・天井カセット型	41 台		

項目	改修内容	対象箇所	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修数量
		空調機（GHP）室外機	・ 冷房能力 22. 4kW	2 台		
			・ 冷房能力 28. 0kW	1 台		
			・ 冷房能力 33. 5kW	1 台		
			・ 冷房能力 45. 0kW	6 台		
			・ 冷房能力 56. 0kW	4 台		
	・ 送風機類更新	送風機（OA）部分	片吸込シロッコファン	3 台		
			ミニシロッコファン	2 台		
			有圧扇	1 台		
		送風機（EA）部分	両吸込シロッコファン	1 台		
			片吸込シロッコファン	4 台		
			ミニシロッコファン	13 台		
			天井扇	2 台		
			換気扇	2 台		
	・ 自動制御更新	AHU 制御装置（大ホール系統（AC-1）、大ホールホワイエ系統（AC-3））	※詳細は、「佐野市文化会館大ホール棟外空気調和設備改修工事施工図竣工図」図面番号 E11 を参照	一式		
		AHU 制御装置（大ホール舞台系統（AC-2）、小ホール系統（AC-5））	※詳細は、「佐野市文化会館大ホール棟外空気調和設備改修工事施工図竣工図」図面番号 E11 を参照	一式		
		PAC 制御装置（大ホール系統（GHP-13））	※詳細は、「佐野市文化会館大ホール棟外空気調和設備改修工事施工図竣工図」図面番号 E11 を参照	一式		
		給湯ボイラー廻り制御装置	※詳細は、「佐野市文化会館大ホール棟外空気調和設備改修工事施工図竣工図」図面番号 E11 を参照	一式		
	・ 配管類更新 ※詳細は、「佐野市文化会館新築工事空気調和換気設備工事」図面番号 416～420 を参照	冷水往管	黒ガス管	本施設全て対象		
		冷水返管	黒ガス管			
		温水往管	黒ガス管			
		温水返管	黒ガス管			
		膨張管	黒ガス管			
		冷温水往管	黒ガス管			
		冷温水返管	黒ガス管			
		冷却水往管	塩ビ管（VP）			
		冷却水返管	塩ビ管（VP）			
		排水管	黒ガス管			
		油往管	黒ガス管			
		油返管	黒ガス管			
		油通気管	黒ガス管			
		給水管	黒ガス管			
		冷媒管	銅管（脱酸）			
		空気逃し管	黒ガス管			
	・ ダクト類更新 ※詳細は、「佐野市文化会館新築工事空気調和換気設備工事」図面番号	ダクト	鉄板製	本施設全て対象		
		ダクト	グラスウール製			

項目	改修内容	対象箇所	既設仕様	既設数量	改修仕様	改修数量
	406～415 を参照					
衛生設備	・給水設備更新	給水ポンプ	口径 65 φ 給水量 300l/min 揚程 41m 容量 5.5kW	2 台		
		開放型スプリンクラーポンプ	口径 200 φ 給水量 4,320l/min 揚程 74m 容量 90kW	1 台		
		圧力タンク	容量 2.0 m ³ 寸法 1,200 φ ×1,500H 使用圧力 4.1～5.5kg/cm ² 材質 SS41（内部：エポキシ樹脂コーティング）	1 台		
		受水槽	有効容量 60 m ³	1 台		
	・給湯設備更新	給湯ボイラー（大ホール楽屋用）	発熱量 100,000kcal/H 貯湯量 890l 水頭圧 10m 以下 燃料消費量（A 重油） 16.4l/H 電源 3 φ ×200V 容量 0.9kW	1 台	改修後の施設利用に見合った容量等とすること。	
		給湯循環ポンプ（大ホール楽屋用）	口径 25 φ 給水量 10l/min 揚程 3m 電源 1 φ ×100V 容量 50W	1 台	改修後の施設利用に見合った容量等とすること。	
		膨張水槽（大ホール楽屋用）	500×600×700H 材質鋼板製（内部：亜鉛メタリコン）	1 台		
		給湯ボイラー（小ホール用）	ガス焚貯湯式 FF 型 寸法 747×665×1,862H 発熱量 20,000kcal/H 貯湯量 130l 鋼板グラスライニング LPG 消費量 2.1kg/H 電源 3 φ ×200V 容量 0.9kW	1 台	改修後の施設利用に見合った容量等とすること。	
		給水循環ポンプ	口径 20 φ 給水量 10l/min 揚程 2m 電源 1 φ ×100V 容量 70W	1 台	改修後の施設利用に見合った容量等とすること。	
		洗面シンク・水栓（全ての楽屋（7 室）・給湯室（5 室）、練習室、リハーサル室、事務室、控室：計 16 か所）	不明	16 か所	水栓はシングルレバー水栓（自動水栓ではない）とする。（用途変更によって設置する楽屋 7、8 にも洗面シンク・水栓を増設する） 給湯室（5 室）の湯沸器の更新も含む。	18 か所
	・排水設備更新	排水ポンプ	口径 50 φ 給水量 350l/min 揚程 10m 電源 3 φ ×400V 容量 1.5kW	2 台		
			口径 50 φ 給水量 350l/min 揚程 10m 電源 3 φ ×200V 容量 1.5kW	2 台		
			口径 50 φ 給水量 350l/min 揚程 10m 電源 1 φ ×100V 容量 1.5kW	2 台		
		排水槽	有効容量 8 m ³	2 台		
	・消火設備更新	屋内消火栓ポンプ	口径 100 φ 給水量 750l/min 揚程 62m 電源 3 φ ×400V 容量 15kW	1 台		
		消火水槽	有効容量 133 m ³	1 台		
		圧力空気槽	100l 型 寸法 328.5 φ ×1,375H	3 台		
		呼水槽	100l 型 寸法 600×320×800H 壁掛型	2 台		
		消火器	・粉末 ABC10 型加圧式	61 本		
	・配管類更新 ※詳細は、「佐野市文化会館新築工事給排水衛生設備工事」図面番号 305 を参照	給水管（屋内）	硬質塩ビ管（HI 管）	本施設全て対象		
		給水管（屋外）	硬質塩ビ管（VP 管）			
		給湯往管	銅管（M 型被覆銅管）			
		給湯返管	銅管（M 型被覆銅管）			
		膨張管	銅管（M 型被覆銅管）			
		ガス管	亜鉛鍍銅管			
		消火管	亜鉛鍍銅管			
		污水管	鋳鉄管			
		雑排水管	亜鉛鍍銅管			
		通気管	亜鉛鍍銅管			
		屋外雨水管	硬質塩ビ管（VU 管）			
		屋外污水管	ヒューム管、硬質塩ビ管（VU 管）			